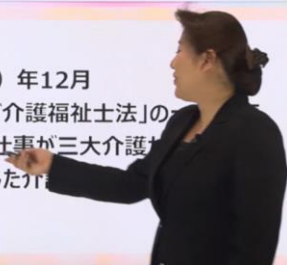


講座詳細

ICF・アセスメント

2. 介護の概念

(1) 介護とは
2007（平成19）年12月
「社会福祉士及び介護福祉士法」の
⇒介護福祉士の仕事が三大介護
心身の状況に応じた介護



4. アセスメント

(2) 情報収集の方法と留意点
①観察力を身につける
・特別の目的のために見る力
なぜ、そのような状態なのか
⇒因果関係を追及する視点



講座の内容解説

本講座では、まず介護のプロセスに必要な知識、アセスメントとは何かを学び、ICFの視点について考えていきます。次に、介護過程の展開に必要な知識（PDCAサイクル、ICFに基づく視点、情報の解釈・関連付け・統合化、課題の明確化）について学びます。

ココがキャリアアップに繋がる！

本研修の目的は、ご利用者様の尊厳ある暮らし、望む生活とはどのようなものか理解を深め、客観的に情報収集をし、ICFの視点で実践的な介護活動を展開することができるようになり、介護過程を理解し実践することができるようになることです。

■ カテゴリ：職能別（職種転換）

■ 講義タイトルと学習時間

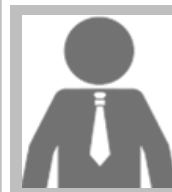
講義タイトル	学習時間(分)
・研修の目的	4
・介護とは	4
・客観的で科学的な介護実践	6
・アセスメントとは	4
・情報収集の方法と留意点	4
・ICFとは	6
・連続的なサイクル	6

■ 学習時間：合計1時間

講義タイトル	学習時間(分)
・利用者の全体像をとらえる	7
・全体像をみる	5
・望む生活の実現のために	9
確認テスト	5

Point

- 介護のプロセスに必要な知識、アセスメントとは何かを学ぶことができる
- ICFの視点で実践的な介護活動を展開することができるようになる
- 介護過程の展開に必要な知識を学ぶことができる



担当者様のご意見

ICFの視点とは何か考え、実践的な介護活動を展開できるようになれば、スキルアップにもつながりますね。